

ブレーキ付ギアモータ 整流器内蔵結線図

MIDシリーズ(三相)

■整流器内蔵

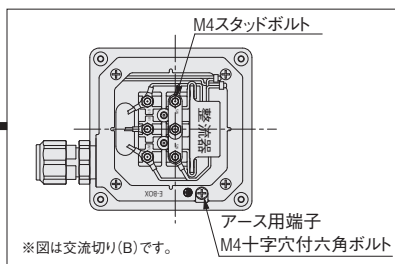
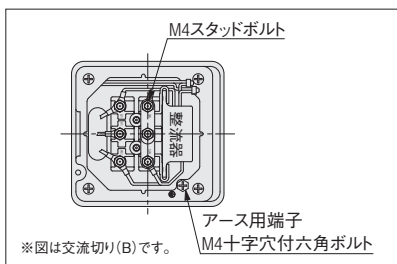
ブレーキ付ギアモータのターミナルボックス内に整流器を内蔵し、あらかじめ結線することができますので、ご注文の際には、その旨お申し付けください。結線の発注番号は下表をご参照ください。

■対象製品

- ・標準電圧 倍電圧
- ・異電圧 ※但し、電源型式M(575V/60Hz)は対応できません。

●T型ターミナルボックス(鋼板製)

●E型ターミナルボックス(アルミ製)



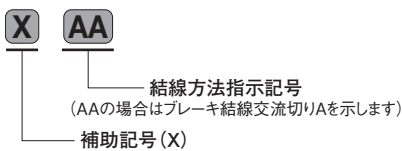
注. 結線はP.527をご参照ください。
整流器内蔵の結線方法指示記号は下記をご参照ください。

ブレーキ付ギアモータのターミナルボックスは整流器別置が標準です。
整流器内蔵をご希望の場合は、当社にて結線いたしますので下記の要領でご指示ください。

種類 ご発注時の型式記号(例) (この型式でご指示ください)	
交流切りB (AC Switching B)	AB
交流切りA (AC Switching A)	AA
直流切り (DC Switching)	DC

結線方法指示記号は銘板の仕様記号欄に表示されます。

■型式記号説明



結線	結線の種類と仕様および選択ポイント	インバータ 運転	昇降運転	省配線	ブレーキ制 動遅れ時間	発注記号
交流切り(B)	整流器が内蔵された最も簡単な方法で、配線は電源ラインの接続だけで運転可能です。 また、結線板を取り外せば直流切り結線が可能になります。	× (使用不可)	× (使用不可)	◎	△	AB
交流切り(A)	整流器は内蔵されていますが、モータとブレーキが別回路可能なため、インバータ駆動に最適です。	◎ (最適)	○ (使用可)	○	○	AA
直流切り	ブレーキ制動遅れ時間が最短のため、急制動を要する用途、主に昇降運転に最適です。	× (使用不可)	◎ (最適)	△	◎	DC

※発注記号は型式の末尾に付けてください。例：G3L28N15-MD08TNNTB2X AB(交流切りBの場合)

注1. ブレーキ制動遅れ時間とは、スイッチをOFFしてから制動開始までの時間のことで、制動時間とは異なります。

結線方法によるブレーキ制動遅れ時間については、P.533をご参照ください。

制動時間が必要な場合は、P.498の算出資料をご参照ください。

注2. インバータを使用される場合は、必ずご注文時に「交流切り(A)」をご指定ください。「交流切り(B)」、「直流切り」は使用できませんのでご注意ください。また、インバータを使用される場合の注意事項はP.555をご参照ください。

G/3相
平行軸

H/H2相
直交軸

F/F2相
中空軸・中空軸

F2/F3相
同心中空軸・同心中空軸

技術資料

ブレーキ付ギアモータ 整流器内蔵結線図

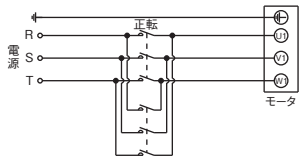
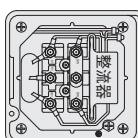
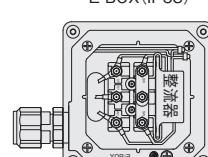
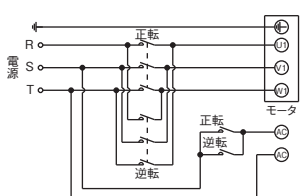
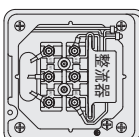
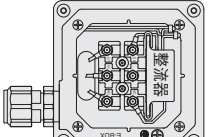
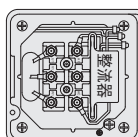
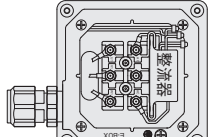
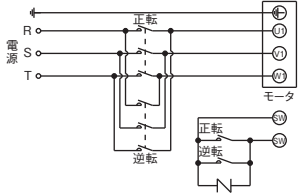
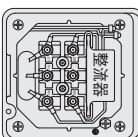
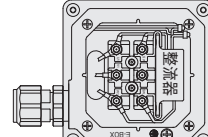
■定格電流について

モータ性能表P.584～P.587はモータのみの定格電流値が表記してあります。ターミナルボックスに整流器を内蔵した場合は、ブレーキに流れる電流値を考慮していただく必要があります。詳細に関しては、お問い合わせください。

■配線に関する注意事項

- ・SW端子またはAC端子はターミナルボックス内にあります。
 - ・上下運動（昇降用）で使用される場合は必ず“直流切り”を採用してください。
 - ・直流切り結線の場合、接点間に保護素子（オプション）を接続してください。保護素子（オプション）はP.553をご参照ください。
（バリスタ電圧は200V級ブレーキの場合423～517V、400V級ブレーキの場合820V～1000V）
 - ・ブレーキ電圧は200V級ブレーキの場合DC90V、400V級ブレーキの場合DC180Vです。
 - ・ブレーキリード線は200V級ブレーキは青色リード線、400V級ブレーキは黄色リード線で、端子台上的接続端子は、B1、B2です。
 - ・直流切り結線を採用された場合、誘導負荷（直流コイル）を遮断するため、DC110V（DC220V）、接点定格DC13級における接点容量の接触器をご使用ください。詳細はお問い合わせください。
 - ※接点定格DC13級は、コイル負荷に適用する場合のJIS C 8201-5-1（低圧開閉装置および制御装置）の種別です。
※〈 〉内は400V級ブレーキ付の場合です。
 - ・整流器にはダイオードが組み込んでありますので、結線間違いなどによりショートさせますと、使用不可能となります。ご注意ください。
 - ・インバータを使用される場合の結線および注意事項はP.555をご参照ください。
 - ・型式記号（電源電圧）が「K」、「C」（モータ銘板に200V級と400V級両方の電圧が表示されているもの）の場合はブレーキ電圧タイプによって使用できる電源が異なりますのでご注意ください。
- 200V級ブレーキ付ギアモータ（ブレーキ型式がB2、J2、V2：青色リード線）は運転可能電圧も200V級になります。400V級では運転できません。
- 400V級ブレーキ付ギアモータ（ブレーキ型式がB4、J4、V4：黄色リード線）は運転可能電圧も400V級になります。200V級では運転できません。

■種類と結線方法

結線	三相・200V級/400V級共通				
交流切り（B）		<p>T-BOX</p> 	<p>E-BOX (IP65)</p> 		
	※整流器の型式は、200V級の場合「A200-D90-UL」、400V級の場合「A400-D180」になります。				
交流切り（A）		<p>T-BOX</p> 	<p>E-BOX (IP65)</p>  <p>200V</p>	<p>T-BOX</p> 	<p>E-BOX (IP65)</p>  <p>400V</p>
	※整流器の型式は、200V級の場合「A200-D90-UL」、400V級の場合「A400-D180」になります。				
直流切り		<p>T-BOX</p> 	<p>E-BOX (IP65)</p> 		
	※整流器の型式は、200V級の場合「A200-D90-UL」、400V級の場合「A400-D180」になります。				

-N-：保護素子（オプション）

G/G3タイプ
平行軸

H/H2タイプ
直交軸

Fタイプ
中空軸・中実軸

F2/F3タイプ
同心中空軸・同心中実軸

技術資料